

高齢者叙勲

瑞宝双光章



船引美明さん
(88歳、鴻巣)
元下辺見小学校長

瑞宝双光章



田續功さん
(88歳、上大野)
元小堤小学校長

全国大会出場

第75回全日本実業団卓球選手権大会

【男子団体戦】

渡辺拓さん、阿久津智史さん、吉村裕樹さん、浦
侑太郎さん、高島耀介さん、助川侑矢さん(古河
市卓球連盟)

第72回全国高等学校ビジネス計算競技大会

【個人総合競技(珠算競技)】

和田美優さん、源田愛侑さん(古河第一高等学校)

【個人総合競技(電卓競技)】

志賀康大さん、川本歩音さん(古河第一高等学校)

第41回全国高等学校簿記競技大会

【個人の部】

川本歩音さん(古河第一高等学校)

第37回全国高等学校情報処理競技大会

【個人】

須永悠斗さん(古河第一高等学校)

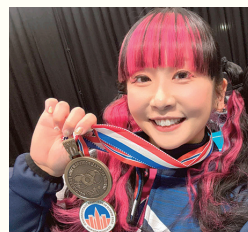
世界大会出場・表彰

2025世界少年野球大会



【優勝：日本代表】
岡村元気さん
(小山ボーイズ)

IPF2025年世界クラシック・エキップベンチプレス選手権大会



【3位：女子57kg級マスターズⅠ】
上原麻衣さん
(PRETTY GUNS)



【3位：女子69kg級マスターズⅡ】
櫻井美幸さん
(PRETTY GUNS)

認知症への考え方が変わってきています

9月は茨城県認知症を知る月間です。認知症は誰もがなり得るものですので、認知症を自分のこととして捉え「新しい認知症観」について考えてみることから始めてみませんか。

【問】 高齢介護課Tel92-4921



古い認知症観 (他人事、問題重視、疎外、絶望)	新しい認知症観 (我が事、可能性重視、一緒に、希望)
・なりたくない、目をそらす、先送り ・(認知症だと)何も分からない、できない ・(本人は)話せない、聞こえない ・(おかしい言動で)周りが困る ・(判断できないから)周りが決める ・本人は支援されるだけ ・(認知症は)恥ずかしい、隠す ・地域で暮らすことはできない ・暗い、諦め、絶望的	・お互いさま、向き合う、備える ・分かること、できることが豊富にある ・話せる、意見を聞く ・本人が一番困っている、本人なりの意味がある ・本人が決める(決められるように支援) ・本人は支え手でもある、経験者として大切な存在 ・(認知症でも)自分は自分、自分らしく ・地域の一員として暮らす、活躍の場がある ・楽しい、諦めず、希望を

「認知症地域支援推進員活動ガイド(2023年3月版)認知症介護研究・研修東京センター」を基に古河市作成

～相談・問い合わせ窓口～

高齢者サポートセンター古河 Tel.23-6517
高齢者サポートセンター総和 Tel.23-5661
高齢者サポートセンター三和 Tel.77-3740



ご本人・ご家族の意向を
伺いながら支援します。
お気軽にご相談ください

男女共同参画の推進状況

～「意識」から「行動」へ、目指そう男女共同参画社会～

市では「第2次古河市男女共同参画プラン」に基づき、ワーク・ライフ・バランスの推進や女性の参画拡大に取り組み、達成状況の検証を行ってきました。令和6年度の指標や実績値(一部)は下記の通りです。また第2次プランの計画期間が終了し、今年度からは「第3次古河市男女共同参画プラン」に基づき、さらなる男女共同参画の推進に向けた施策に取り組んでいます。

【問】 人権推進課Tel92-3111

第2次プラン指標項目	目標値	実績値
休日保育実施保育所数	2カ所	2カ所
子育て支援拠点の設置数	9カ所	10カ所
創業支援セミナー等における女性の参加人数	10人	5人
各種審議会・委員会等における女性委員の割合	35%	30.5%
女性委員不在の審議会・委員会の数	0	3
父親の家庭教育イベント等への参加人数	80人	47人
自治会長・行政区長に占める女性の割合	6%	4%
消防団員に占める女性の人数	15人	8人
市役所の管理職員のうち女性職員の割合	30%	25.7%
市役所の男性職員の育児休業取得率	30%	61.9%



▲男女共同参画推進会議会長の稲葉茂さんから市へ意見書が提出されました